

平成 17 年 度

事 業 報 告 書

平成 18 年 3 月

財団法人 徳川黎明会
総務部
徳川美術館
徳川林政史研究所

特記事項

徳川義宣前会長・美術館館長は平成16年末に発病。

翌17年1月以来、東京・お茶ノ水の病院に入院のうえ、治療に専念したが、残念ながら治療の甲斐なく、平成17年11月23日早朝、同病院にて永眠した。享年71才であった。

総務部

.事業事項

[] 調査研究

(課 題)	(担 当)	(開 始)
1. 徳川家康文書の研究	会長・学芸員 徳川 義宣	昭和 45 年
2. 琉球漆器の調査研究	〃 〃	49 年
3. 尾張・水戸徳川家「駿府御分物帳」の研究	〃 〃	〃
4. 尾張徳川家の婚姻について	総務部長・学芸員 近松 真知子	62 年
5. 尾張徳川家系図の調査研究	〃 〃	63 年
6. 中世・近世初期の「漢画」の研究	非常勤学芸員 林 里絵	平成 11 年
7. 18世紀前半における京都画壇の研究	学芸員 鎌田 純子	14 年
8. 尾張徳川家の御絵師について	〃 〃	16 年

[] 図書編纂

1. 金鯨叢書

第33輯

徳川 義崇・近松真知子

〔 〕 所 蔵 品 出 陳 (他館主催展覧会)

	出 陳 先	展 覧 会 名 称	期 間	出 陳 品
1	名古屋市蓬左文庫	新装開館 文庫公開70周年 記念特別展「知の宝庫 - 蓬左 文庫の名品 - 」	H17. 4. 6 ~ 5.29	「先聖殿」額 徳川義直筆 等36件
2	五島美術館	特別展 「茶の湯 名碗」 - 新たなる江戸の美意識 -	H17. 5.14 ~ 6.19	染付花唐草文茶碗 等18件
3	根津美術館	春季特別展 「唐物茶入と館蔵茶入」	H17. 5.14 ~ 6.26	漢作肩衝茶入 銘 鞞 等10件
4	根津美術館	特別展 「明代絵画と雪舟」	H17. 7. 2 ~ 8.14	重要美術品 石鋭筆 飯牛鋤田図 二福対 呉偉筆 許由巢父図 一幅
5	和泉市久保惣 記念美術館	特別展「アニマルランド 東アジアの美術に見る 動物表現」	H17.10. 2 ~ 11.27	唐銅春日鹿線香立 等17件
6	茶道資料館	秋季特別展 「茶の湯の香合」	H17.10. 5 ~ 12. 4	牡丹尾長鳥文紅花緑葉沈箱 等 4 件
7	大阪青山歴史文学 博物館	秋季特別展 「源 義経 - その時代と文化」	H17.10.12 ~ 12. 4	仮名消息 伝 源頼朝筆
8	五島美術館	特別展 「やまとうた一千年」 - 『古今集』から『新古今 集』の名品をたどる -	H17.10.29 ~ 11.27	古筆手鑑「鳳凰台」 等 3 件
9	名古屋市蓬左文庫	「尾張徳川家の源氏物語」	H17.11. 9 ~ 12.11	源氏物語抜書 霊仙院千代姫筆 等 5 件
10	佐野美術館	特別展 「戦国武将のよそおい」 - 異形兜から祐乗目貫まで	H18. 1. 5 ~ 2. 6	丸木橋図三所物 梨子地刻脇指拵 (名物南泉一文字附属)
11	五島美術館	特別展 「よみがえる源氏物語絵巻 - 平成復元絵巻のすべて - 」	H18. 2.18 ~ 3.26	源氏物語絵巻(平成復元 摸写) 等 7 件
12	北陸中日新聞	「よみがえる源氏物語絵巻 - 平成復元絵巻のすべて - 」	H18. 3.30 ~ 4.11	源氏物語絵巻(平成復元 摸写) 他

． 処務事項

1. 役員に関する事項

(平成18年3月31日現在)

役名	氏名	就任年月日	担当事務	職 業	最初就任年月
理事	徳川 義崇	平成16.5.30	会長 ・美術館長	八雲産業(株)社長	平成 5. 5
〃	竹内 誠	〃	常務理事	徳川林政史研究所長	平成13. 5
〃	原 俊夫	〃		(財)アルカシール美術財団 理事長	〃 10. 5
〃	徳川 斉正	〃		(財)水府明德会会長	〃 13. 5
〃	中田 易直	〃		中央大学名誉教授	〃 14.11
〃	近藤 道生	〃		(株)博報堂最高顧問	〃 14.11
監事	田中 秀隆	〃		(財)三徳庵専務理事	〃 5. 5
〃	竹田 憲央	平成17.3.29		中央化学(株)理事 ・ 国際本部副本部長	〃 17. 3
〃	松平 頼武	平成16.5.30		(学)本郷学園理事長	〃 13. 5
評議員	麻生 太郎	〃		衆議院議員	〃 4. 2
〃	太田宏次	〃		(財)東洋医学研究財団 理事長	〃 16. 5
〃	海部 俊樹	〃		衆議院議員	平成 4. 1
〃	加戸 守行	〃		愛媛県知事	〃 7. 5
〃	小林 喬	〃		富国生命保険(相)相談役	昭和59.12
〃	里中 哲朗	〃			平成 9. 3
〃	佐野文一郎	〃		(社)日本工芸会 理事長	〃 13. 5
〃	近松真知子	〃		(財)徳川黎明会 総務部長	〃 16. 5
〃	徳川 義真	〃			〃 10. 5
〃	中村 誠治	平成17.3.29		(株)北芝建設相談役	〃 17. 3
〃	西崎 清久	平成16.5.30		(学)共立女子学園 常務理事	〃 13. 5
〃	濱本 英輔	〃		(株)ロツテ副社長	〃 13. 5

役名	氏名	就任年月日	担当事務	職業	最初就任年月
評議員	林 董一	平成16.5.30		愛知学院大学名誉教授	平成 1.10
"	久富 修	"			" 5.5
"	深井 雅海	"		徳川林政史研究所副所長	" 9.4
"	前田 利祐	"		(社)霞会館理事	昭和56.2
"	松平 恒忠	"		日本英語交流連盟 専務理事	平成13.5
"	松平 保定	"		(社福)子供の町 会長	昭和52.10
"	深山 明敏	"		(財)偕行社 理事	平成 9.3
"	山本 泰一	"		徳川美術館副館長	" 5.5
合 計		29名			

2. 職員に関する事項

(1) 総務部

(平成18年3月31日現在)

職名	職階	氏名	就任年月日	担任業務	
総務部	部長	参事	近松真知子	昭和61.3.20	総務・学芸関係事項総括
	課長 (庶務担当)	主事補	神田 映子	平成 2.9.10	総務・学芸関係事項 及び林政史保管写真管理
	課長 (会計・経理 担当)	"	田中 博之	" 9.6.1	経理・会計事項
		嘱託	宮 裕美	" 8.11.5	美術館保管写真管理
	秘書	"	鎌田 純子	" 14.10.22	役員秘書
合 計		5 名	他に非常勤嘱託 7 名(うち 1 名 非常勤学芸員兼任)		

(2)徳川美術館

職名	職階	氏名	就任年月日	担任業務	
館長	会長	徳川 義崇	平成17.12.1		
副館長	参事補	山本 泰一	昭和46.4.1	館長補佐	
学芸部	部長	主事	佐藤 豊三	" 44.4.1	学芸関係総括
	課長 (学芸担当)	"	小池 富雄	昭和53.2.8	学芸事項
		書記	吉川 美穂	平成 5.4.1	"
		"	龍澤 彩	" 13.4.9	"
		"	志賀 太郎	" 16.9.1	"
企画情報部	部長	主事	四辻 秀紀	昭和58.2.15	企画情報関係事項統括
	係長	書記	加藤 啓子	" 58.4.1	"
		"	鈴木ひろ子	平成 2.1.4	"
		"	並木 昌史	" 7.4.1	"
業務部	課長 (管理担当)	主事補	野村 弘和	昭和63.3.1	管理事項
	課長 (庶務担当)	"	長谷 峰生	" 63.3.1	庶務・経理・会計事項
		係長	書記	川合 佐直子	平成 2.4.1
	"		大田 智恵	" 1.7.1	庶務及び会計事項
	"		長沼 英樹	" 12.4.1	営繕事項
	補手		間瀬田 憲次	" 15.12.9	管理事項
	"		間瀬田 加代	"	"
合計		18名	他に非常勤研究員 12名(うち1名 役員兼任)		

(3)徳川林政史研究所

職 名	職 階	氏 名	就任年月日	担 任 業 務
所 長	常務理事	竹内 誠	平成10.10. 1	所長補佐並びに研究・補助金 交付事項 研究及び蔵書目録編纂事項 " 林政史研究所庶務
副 所 長	参事補	深井 雅海	平成11. 4. 1	
主任研究員	主事補	太田 尚宏	平成11. 4. 1	
研 究 員	書 記	白根 孝胤	" 15. 4. 1	
事務主任	"	鶴岡 香織	" 11. 4. 1	
合 計		5 名	他に非常勤研究員 13 名 非常勤研究生 11 名	

(4)職員総計

総 計	28 名	他に非常勤嘱託 7 名 (うち1名 非常勤学芸員兼任) 非常勤研究員 25 名 (うち1名 役員兼任) 非常勤研究生 11 名
-----	------	-----------------------------------------------------------------------

なお上記のほか、部外の業務・研究協力者を参与に委嘱している。この人員は美術館2名・林政史研究所6名となっている。

3. 役員会に関する事項

(1)理 事 会

第 1 回

開 催 平成17年5月31日 午前11時 当会に於いて

- 議 事
- 1.平成16年度事業報告の件
 - 2.平成16年度収支決算報告並びに監査報告の件
 - 3.寄贈品受け入れの件

- 結 果
- 1・2 審議の結果出席者一同異議なく、また議決権行使書による意思表示も全員賛成を得られたため、原案の通り承認可決された。
 3. 此度、愛知県名古屋市在住の東松みさ子氏より寄贈申込みがあった。当会としては受け入れを受諾したい。なお、租税特別措置法第40条の摘要につき国税庁長官の承認を受けた上で、当会の基本財産に組み入れることとしたい、との提議があり、審議の結果出席者一同異議なく、また議決権行使書による意思表示も全員賛成を得られたため、これを承認可決した。

第2回

開催 平成17年9月15日 午前11時 当会に於いて

議事 1. 寄贈品受け入れの件

結果 1. 此度、愛知県名古屋市在住の富田香保氏より寄贈申込みがあった。当会としては受け入れを受諾したい。なお、租税特別措置法第40条の摘要につき国税庁長官の承認を受けた上で、当会の基本財産に組み入れることとしたい、との提議があり、審議の結果出席者一同異議なく、また議決権行使書による意思表示も全員賛成を得られたため、これを承認可決した。

第3回

開催 平成17年11月15日（郵送審議）

議事 1. 美術館館長交代の件

結果 1. 徳川義宣館長より病気を理由に館長職辞任の意向が示されたため、代わって徳川義崇専務理事を後任に充てたい、との提議があり、審議の結果一同異議なく次の通り承認可決した。

徳川義宣会長兼美術館館長 美術館館長辞任（平成17年11月30日付）
美術館名誉館長称号授与

徳川義崇専務理事 専務理事兼美術館館長に就任（平成17年12月1日付）

第4回

開催 平成17年12月15日 午前11時 当会に於いて

議事 1. 会長死去に伴う新会長選出の件

結果 1. 本年11月23日の徳川義宣会長の逝去に伴い、寄附行為第14条に基づき新会長選出のための選挙を行った。その結果次の通り新会長が決定した。

会長理事 徳川義崇（任期 平成18年5月30日まで）

第5回

開催 平成18年3月30日 午後5時 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号
霞が関ビル内 霞会館に於いて

議事 1. 平成17年度収支更正予算案審議の件

2. 平成18年度事業計画及び同収支予算案審議の件

結果 1・2 審議の結果出席者一同異議なく、原案の通り承認可決された。

(2)評議員会

第1回

開催 平成17年5月31日 午前10時30分 当会に於いて

議事 1.平成16年度事業報告の件
2.平成16年度収支決算報告並びに監査報告の件

結果 1・2 審議の結果出席者一同異議なく、また議決権行使書による意思表示も全員賛成を得られたため、原案の通り承認可決された。

第2回

開催 平成18年3月30日 午後4時 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号
霞が関ビル内 霞会館に於いて

議事 1.平成17年度収支更正予算案審議の件
2.平成18年度事業計画及び同収支予算案審議の件

結果 1・2 審議の結果出席者一同異議なく、また議決権行使書による意思表示も全員賛成を得られたため、原案の通り承認可決された。

4. 監査に関する事項

平成16年度収支決算監査が、平成17年5月27日当会に於いて行われ、その結果適法正確と認められた。

5. 寄付金に関する事項

平成17年2月10日、通算8回目の特定公益増進法人の認定を受けた。

これに基づき平成19年2月9日を目途に総額25,000千円として募金活動を開始したところ大方の理解と協力を得て平成18年3月31日現在、法人27件(35口)、個人440件(2054口) 合計24,040千円が寄せられている。

徳川美術館

・事業事項

(a)学芸関係

[] 調査研究

(課 題)	(担 当)	(開 始)
1. 館藏品悉皆調査	学 芸 部 共 同	昭和63年
2. 尾張徳川家関係寺社藏品調査	” ”	” 58年
3. 徳川美術館蔵仏画の調査研究	副館長・学芸員 山本泰一	” 49年
4. 請来仏画の研究	” ”	” 56年
5. 『君台観左右帳記』の研究	学芸部長・学芸員 佐藤豊三	” 58年
6. 茶の湯の名物道具について(名物論) - 『玩貨名物記』を中心にして -	” ”	” 63年
7. 戸山屋敷御成について	” ”	平成 3年
8. 近世名古屋城下における文芸活動 - 尾張藩士を中心に -	学芸担当課長・学芸員 小池富雄	昭和57年
9. 幸阿弥派蒔絵の研究	” ”	平成元年
10. 古代・中世の料紙装飾の系譜	企画情報部長・学芸員 四辻秀紀	昭和60年
11. 歌絵・物語絵の研究	” ”	平成 3年
12. 近世絵画の研究	学芸員 吉川美穂	” 6年
13. 尾張を中心とする画家の活動について	” ”	” 11年
14. 尾張徳川家旧蔵の古典籍および文書について	” 並木昌史	” 8年
15. 有職装束の研究	” ”	” 8年
16. 中近世やまと絵の研究	” 龍澤 彩	” 13年
17. 館蔵朝鮮陶磁の調査研究	” ”	” 16年
18. 中国絵画の研究	” 志賀太郎	” 16年

[] 研究発表

1. 金鯨叢書 第33輯
 - (1)尾張徳川家の幕末期における什宝(収藏品)の種類と数量について(二) 山本泰一
 - (2)尾張徳川家蔵帳にみる唐物染付の名称 佐藤豊三
 - (3)大治元年八月 撰政左大臣家歌合 - 新出の甘巻本類聚歌合の紹介をかねて - 四辻秀紀
 - (4)諸家所蔵の菊桐紋蒔絵風呂桶類について 小池富雄

2. 尾陽 第二輯

- (1) 国宝・初音蒔絵貝桶、帯箱の修理報告 小池富雄

3. 特別展図録(部内)

- (1) 春季特別展「よみがえる源氏物語絵巻」
国宝「源氏物語絵巻」とその復元模写 四辻秀紀

- (2) 新版・徳川美術館蔵品抄5「初音の調度」改正版
意匠解説・千代姫婚礼調度における主題選択とその意味・初音の調度について
山本泰一・小池富雄

- (3) 開館70周年記念特別展「茶の湯名碗」
文献・史料にあらわれた茶碗 江戸時代前半期を中心に 佐藤豊三
一点解説 佐藤豊三・龍澤 彩

- (4) 秋季特別展「絵画でつづる源氏物語」
源氏絵の製作と受容 - 中世を中心として - 龍澤 彩
江戸時代における源氏絵の享受について - 婚礼調度を中心に - 吉川美穂
一点解説 四辻秀紀・吉川美穂・龍澤 彩

- (5) 新版・徳川美術館蔵品抄「源氏物語絵巻」 改正

4. その他雑誌・刊行物

- (1) 「よみがえる源氏物語絵巻」展(中日新聞 一点解説) 四辻秀紀
(2) 「国宝 初音の調度」展 (") 小池富雄
(3) 「絵画でつづる源氏物語」展 (") 四辻秀紀・吉川美穂・龍澤 彩
(4) 「尾張徳川家の雛まつり」展 (") 四辻秀紀

5. 定期研究発表会

- | (内 容) | (年月日) | (講 師) |
|-----------------------------|----------|-------|
| 第47回 「藤袋草子絵巻」について | 17. 7.23 | 龍澤 彩 |
| 第48回 江戸時代後期に尾張徳川家が所蔵していた陶磁器 | 18. 3.11 | 山本泰一 |

6. 土曜講座「よくわかる大名のくらしぶり」

(内 容)	(年月日)	(講 師)
なぜ徳川美術館が名古屋にあるのか	17. 4. 9	山本泰一
よみがえる源氏物語絵巻	5. 7	四辻秀紀
千代姫と初音の調度	6. 4	小池富雄
江戸茶会記の茶碗	7. 2	佐藤豊三
徳川美術館の名品あれこれ	9. 3	山本泰一
近世の源氏絵	10. 8	吉川美穂
源氏物語絵巻の魅力	11.19	四辻秀紀
江戸のお正月	18. 1.14	竹内 誠
尾張徳川家と上巳の節供	2.18	並木昌史
百年前の利休論	3. 4	大日本茶道学会副会長 田中仙堂氏

7. 夏期講座「源氏物語と美術」

(内 容)	(年月日)	(講 師)
源氏物語の享受史	17. 8.23	国文学研究資料館館長 伊井春樹氏
平安時代の源氏絵	〃	四辻秀紀
源氏絵の製作と受容-さまざまな画面形式を例に-	8.24	龍澤 彩
江戸時代の源氏絵 -享受の形態を中心に-	〃	吉川美穂
見学会(石山寺、平等院、宇治上神社、法界寺、宇治市源氏物語ミュージアム)	8.25	

8. 徳川林政史研究所古文書入門講座「江戸時代の古文書を読む」

田沼意次とその時代	17. 6.11	竹内 誠
田沼意次の出頭	6.18	深井雅海
田沼意知刺殺事件の真相(1)	6.25	白根孝胤
〃 (2)	7. 2	〃
随筆に見る江戸の風俗(1)	7. 9	太田尚宏
〃 (2)	7.16	〃

9. 能楽講座「尾張徳川家の能」

梓の弓の音はプとボン	17. 4.23	藤田流笛方 藤田六郎兵衛氏
葵上は登場しないの？	5.14	観世流シテ方 観世清正氏
ワキの祈祷の効き目はいかに	6.18	福王流ワキ方 福王和幸氏
六条御息所の鬼ごころ	7.16	歌人 馬場あき子氏

10. 講演会

(演 目)	(年月日)	(講 師)
(1)源氏物語絵巻 復元摸写をめくって	17. 4.16	日本画家 加藤純子氏
(2)国宝 初音蒔絵婚礼調度の魅力	5.28	九州国立博物館学芸部長 小松大秀氏
(3)源氏絵の精華 - 物語と造形 -	10. 1	東京芸術大学 美術学部教授 田口榮一氏

11. 部外出講

(主催者)	(演 目)	(期 間)	(担 当)
(1)名古屋造形芸術大学	東洋美術史特講	通年	山本泰一
(2)東海学園大学	日本文化特論	集中	"
(3)名古屋芸術大学	博物館学各論	通年	佐藤豊三
(4)愛知県立芸術大学	博物館概論	集中	"
(5)中京女子大学	博物館学実習	"	"
(6)名古屋外語大学	文化	前期	小池富雄
(7)南山大学	博物館学	後期	"
(8)愛知淑徳大学	美術史	後期	四辻秀紀
(9)南山大学	日本美術史	前期	"
(10)金沢美術工芸大学	芸術学演習	集中	"
(11)名古屋芸術大学	博物館実習	集中	吉川美穂
(12)椙山女学園大学	博物館実習	"	"
(13)愛知県立大学	日本美術史	後期	龍澤 彩
(14)栄中日文化センター	王朝の雅びへの誘い	17.4~9月(月一回)	四辻秀紀
(15)愛知県国民健康保険団体連合会	長久手合戦について	4.21	山本泰一
(16)新潟県立歴史博物館	千代姫婚礼調度を読み解く	5. 7	"
(17)ちりゅう芸術創造協会	東海美術館めぐり「よみがえる源氏物語絵巻」	5.12, 18	四辻秀紀
(18)文化庁文化財部美術学芸課	指定文化財(美術工芸品)企画展示セミナー	7.5	"
(19)栄中日文化センター	源氏物語の絵画と意匠の系譜	17.10月~18年3月(月一回)	"

(20)	名古屋市東生涯学習センター	『源氏物語』の世界	10.20	四辻秀紀
(21)	新潟県高等学校教育研究会	大名道具 徳川美術館の名品	11.17	佐藤豊三
(22)	名古屋中ライオンズクラブ	徳川美術館の大名道具コレクション	漆工芸品を中心に 12. 2	小池富雄
(23)	朝日カルチャーセンター	源氏物語絵巻の世界	18. 2.16	四辻秀紀
(24)	国際茶道文化協会	青山グリーンアカデミー	2.25	佐藤豊三

1 2 . 復元製作

- ・ 兔に立浪文辻ヶ花染羽織(染技連製作)
- ・ 白地藤の丸文麻浴衣 (")
- ・ 薄浅葱地渦巻文麻浴衣 (")
- ・ 銀箔置網代笠馬標 (大斗製作)

1 3 . 源氏物語絵巻「蓬生・関屋・柏木一・竹河一・竹河二・宿木一・東屋一・早蕨」復元摸本製作指導

1 4 . 国宝「源氏物語絵巻」現状摸写製作指導(東京芸術大学製作)

1 5 . 職員派遣協力

- | | | | | |
|-------|----------|---------------------|--------------|------|
| (1) | 愛知県教育委員会 | 地域教育力・体験活動推進協議会への出席 | 4. 1~3.31 | 加藤啓子 |
| (2) | 宮内庁 | 「春日権現験記絵」修理指導 | 10.27 , 1.12 | 四辻秀紀 |

1 6 . 職員派遣

- | | | | |
|-------|---------------------|--------------------|--------------------------------|
| (1) | 名古屋市東区役所 | 名古屋市東生涯学習センター協議会委員 | 小池富雄
平成16年より3年任期 |
| (2) | 名古屋市資料調査研究会 | 名古屋市資料調査研究会調査員 | "
平成14年12月21日より平成21年3月末日 |
| (3) | 名古屋テレビ | 放送番組審議会委員 | 山本泰一
平成15年4月1日より平成18年3月末日 |
| (4) | 福井市 | 『福井市史』通史編集委員 | 志賀太郎
平成18年1.16より19年末日 |
| (5) | 岡崎市博物資料収集委員会 | | 小池富雄
平成18年2月23日より平成20年3月31日 |
| (6) | 文化遺産オンライン運営委員会専門委員会 | | 志賀太郎 |

[] 展 示

1. 常設展示(第1～6室)

- (1) 大名の生活と文化 約1ヶ月毎に展示替
常設展示入場者数(企画展示期間を除く) 33,954人
- (2) 特別公開
- | | | |
|------------------------------------|------------------|-----|
| 香道志野流蜂谷宗苾若宗匠 宗名授与記念展示「香筵の飾り」 | 17. 4. 5～ 5. 6 | 第3室 |
| 金色に輝く家康の辻ヶ花染羽織の復元「黄金色地葵紋波兔文辻ヶ花染羽織」 | 17. 4. 29～ 5. 22 | 第5室 |
| 千利休 泪の茶杓 | 18. 2. 25～ 3. 5 | 第2室 |
- (3) 故徳川義宣館長追悼展示「故徳川義宣館長の仕事」 17. 12. 6～ 12. 11 第5室

2. 企画展示 (第7～9室)

- | | (会 期) | (入場者数) |
|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------|---------|
| (1) 開館70周年記念春季特別展 よみがえる源氏物語絵巻 - 完成した復元摸写を中心に -
(NHK名古屋放送局・NHK中部ブレイズ・中日新聞社共催) | 17. 4. 16 ~ 5. 22 | 70,017人 |
| (2) 開館70周年記念特別展 国宝 初音の調度 - 千代姫の嫁入り道具 -
(中日新聞社共催) | 5. 28 ~ 6. 19 | 35,432人 |
| (3) " 茶の湯名碗 - 新たなる江戸の美意識 -
(五島美術館・日本経済新聞社共催) | 6. 25 ~ 7. 24 | 35,305人 |
| (4) " 徳川美術館の名品
(名古屋市蓬左文庫・朝日新聞社共催) | 7. 30 ~ 9. 25 | 54,662人 |
| (5) 開館70周年記念秋季特別展 絵画でつづる源氏物語 - 描き継がれた源氏絵の系譜 -
(名古屋市蓬左文庫・中日新聞社共催) | 10. 1 ~ 11. 6 | 34,779人 |
| (6) 開館70周年記念特別展 国宝 源氏物語絵巻
(五島美術館・NHK名古屋放送局・NHK中部ブレイズ・中日新聞社共催) | 11. 12 ~ 12. 4 | 77,523人 |
| (7) 特別陳列 めでた尽くし (日本経済新聞社共催) | 18. 1. 4 ~ 2. 5 | 13,041人 |

(8)特別陳列	尾張徳川家の雛まつり (中日新聞社共催)	18. 2.11 ~ 4. 9	65,869人
	企画展示入場者数合計		386,628人
	平成17年度総入場者数		420,582人

3. 蓬左文庫展示室

展示室 1・2	新装開館・文庫公開70周年記念特別展 知の宝庫-蓬左文庫の名品-	17. 4. 6~ 5.29
展示室 1	名古屋のまつり	6. 1~ 7.31
展示室 2	東照宮祭礼	"
展示室 1・2	新装開館・文庫公開70周年記念特別展 家康の遺産 - 駿府御分物 - (名古屋市蓬左文庫・名古屋市・朝日新聞社共催)	8. 3~ 9.25
展示室 1・2 及び徳川美術館第5展示室	蓬左文庫開館70周年記念特別展 王朝への誘い -大阪青山短期大学コレクション- (名古屋市蓬左文庫・大阪青山短期大学・中日新聞社共催)	9.28~11. 6
展示室 1	源氏物語の意匠 (デザイン)	11. 9~12.11
展示室 2	尾張徳川家の源氏物語	"
展示室 1	殿様と学問	18. 1. 4~ 2.12
展示室 2	杉浦豊治旧蔵書公開記念 杉浦豊治の仕事と蔵書	"
展示室 1	姫君のたしなみ	2.15~ 4. 9
展示室 2	近代短歌の世界	"

4. 巡回展「よみがえる源氏物語絵巻」 (NHK名古屋放送局・NHK中部ブレイズ・五島美術館共催)

五島美術館	18. 2.18 ~ 3.26
香林坊大和八階ホール	18. 3.30 ~ 4.11

5. 特別観覧

(1)葵茶会	(会期) 17. 5.14・15・22	(入場者) 994人
(2)徳川茶会	17.10. 9~11. 6(8日間)	2,880人

6. 展示品リスト・キャプション・解説 作成 学芸部共同

7. 古美術相談会

9回開催 12件。この他に写真の郵送、来館などにより計38件の古美術相談を行った。

8. 学芸員実習 8名 17. 8. 2~ 8.10

[] 特別観覧 (敬称略)

(観覧者)	(年月日)	(作品)
(1)手塚雄二氏(東京芸術大学)ほか10名	17.4. 1	源氏物語絵巻 関屋絵ほか3件
(2)福島真理子氏(大阪大学大学院)	4. 8	山水二楽斎図
(3)菱山照治氏(中部日本放送)ほか2名	4.12	源氏物語絵巻 柏木(三) 絵ほか5件
(4)手塚雄二氏(東京芸術大学)ほか11名	5.17	源氏物語絵巻関屋詞1・2ほか3件
(5)税田昭徳氏(北九州市立自然史・歴史博物館)ほか2名	6.28	縞小倉羽織
(6)幸喜淳氏(海洋博覧会記念公園管理財団)ほか9名	"	琉球楽器 鼓ほか19件
(7)手塚雄二氏(東京芸術大学)ほか11名	6.30	源氏物語絵巻関屋詞1・2ほか3件
(8)河田昌之氏(和泉市久保惣記念美術館)ほか1名	7.23	草木虫魚写生図巻
(9)小田達也氏(古美術商)ほか2名	7.25	井戸茶碗 銘 大高麗ほか1件
(10)田口榮一氏(東京芸術大学)ほか1名	8.11	源氏物語絵巻 柏木(二) 絵ほか3件
(11)手塚雄二氏(東京芸術大学)ほか11名	8.26	源氏物語絵巻関屋詞1・2ほか3件
(12)伊波栄一氏(海洋博覧会記念公園管理財団)ほか15名	9. 9	琉球楽器 横笛ほか7件
(13)大橋康二氏(佐賀県立九州陶磁文化館)ほか1名	10.12	唐花唐草文染付茶碗 五郎七焼茶碗 ほか1件
(14)手塚雄二氏(東京芸術大学)ほか7名	10.14	源氏物語絵巻 蓬生 絵ほか3件
(15)内田篤呉氏(MOA美術館)	10.20	胡蝶蒔絵掛硯箱ほか3件
(16)川邊万里子氏(学習院大学大学院)	10.27	小朝拝・朔旦冬至図屏風
(17)並木誠士氏(京都工芸繊維大学)ほか2名	11.17	歌舞伎図巻ほか1件
(18)鈴木裕子氏ほか1名 (ブライアン・ハーキンス・オリエンタル・アート社)	18. 1.21	牡丹文堆朱盆「張成造」ほか8件
(19)小山弓弦葉氏(東京国立博物館)	1.25	辻ヶ花衣服残缺帳ほか1件
(20)手塚雄二氏(東京芸術大学)	2.14	源氏物語絵巻 蓬生 絵ほか3件
(21)伊波栄一氏(海洋博覧会記念公園管理財団)ほか7名	2.16	琉球楽器 銅鑼 ほか10件
(22)木島史雄氏(愛知大学)ほか1名	2.22	寒山拾得図 天遊松谿筆ほか1件
(23)小山弓弦葉氏(東京国立博物館)	2.28	浅葱地雪持笹文辻ヶ花小袖ほか6件
(24)宇田川武久氏(国立歴史民俗博物館)	3. 7	火縄銃六刃筒マリア像唐草文象嵌 ほか1件
(25)大阪朝日放送	3. 8	純金台子皆具ほか15件
(26)鬼頭智美氏(東京国立博物館)ほか2名	3.23	菊唐草文螺鈿経箱
(27)吉岡明美氏(MOA美術館)ほか2名	3.24	唐物茶壺 銘 金花

[] 図書編纂

部 内

- (1) 新版・徳川美術館蔵品抄「初音の調度」 改正版
- (2) 開館70周年記念特別展「茶の湯名碗」
- (3) 開館70周年記念秋季特別展「絵画でつづる源氏物語」
- (4) 新版・徳川美術館蔵品抄「源氏物語絵巻」 改正版
- (5) 尾陽 第二輯

部 外

- (1) 「よみがえる源氏物語絵巻」 (五島美術館・NHK・NHK中部ブレイズ 共催展図録)

[] 収蔵品管理

1. 収蔵品の撮影

部 内

- (1) 「絵画でつづる源氏物語」展関係
- (2) 「よみがえる源氏物語絵巻」展関係
- (3) 「王朝への誘い 大阪青山短期大学コレクション」展関係
- (4) 「めでた尽くし」展関係
- (5) 「国宝 源氏物語絵巻」展関係
- (6) 「尾張徳川家の収納術」展関係
- (7) 新規購入、修理後作品撮影

部 外

- (1) 久保惣記念美術館依頼(草木虫魚写生図巻ほか)
- (2) 五島美術館依頼(一休墨跡ほか)
- (3) 淡交社依頼(茶壺 金花)

2. 什宝組入

- (1) 染織資料 一式 17. 4. 1

3. 収蔵品修理

1. 普通美術品

修理完了日

- | | | |
|-------------------------|----|-------------------|
| (1) 朱漆花鳥七宝繫文密陀絵沈金御供飯 | 一基 | 17. 6. 3(国庫補助金) |
| (2) 朱漆花鳥七宝繫文密陀絵沈金大椀 | 一個 | " (") |
| (3) 朱漆花鳥七宝繫文密陀絵沈金足付盆 | 一基 | " (") |
| (4) 朱漆花鳥七宝繫文密陀絵沈金蓋托子付小椀 | 十個 | " (") |
| (5) 菊折枝蒔絵双六盤 | 一基 | 7. 7(特定公益法人) |
| (6) 青蓮院稚児草紙絵巻 | 三巻 | 9. 1(") |

4. 購入

1. 普通美術品

(1)六玉川図屏風 狩野晴真筆	六曲一双	古川古美術	17.4.21(特定公益法人)
(2)源氏物語図屏風	六曲一双	鐵齋堂	" (")
(3)四季遊戯絵図巻下絵模本	一卷	思文閣出版	18.1. 5
(4)尾張徳川家十四代徳川慶恕書状	一卷	思文閣出版	"
(5)雨中嵐山図 田中訥言筆	一幅	思文閣	1.24

5. 受贈

1. 普通美術品

(1)諸家書翰 玉林巍宛	一卷	東松ミさ子氏	17. 8.31
(2)書翰五絶	一卷	"	"
(3)御所人形(太刀持)	一駄	"	"
(4)源氏物語絵巻 柏木(二) 現状摸写 高島圭史製作	一面	高島圭史氏	11.22
(5)源氏物語絵巻 橋姫 現状摸写 龍口経太製作	一面	龍口経太氏	"
(6)源氏物語絵巻 宿木(一) 現状摸写 村岡貴美男製作	一面	村岡貴美男氏	"
(7)御殿雛飾り	一式	中村 熙氏	12. 6
(8)秋溪遊鹿図 田中訥言筆	一幅	片田幹夫氏	18. 1.19
(9)瀬戸茶壺 犬山成瀬家伝来	一口	富田香保氏	2.13
(10)小桐紋風炉先屏風(桂離宮復元唐紙)	二曲一隻	高橋正隆氏	2.20
(11)小桐紋風炉先屏風(桂離宮復元唐紙)	二曲一隻	"	"
(12)小桐紋風炉先屏風(桂離宮復元唐紙)	二曲一隻	"	"
(13)大桐紋風炉先屏風(桂離宮復元唐紙)	二曲一隻	"	"
(14)石畳文風炉先屏風(松琴亭使用)	二曲一隻	"	"
(15)流水に楓文風炉先屏風(月波楼使用)	二曲一隻	"	"
(16)シルクロード図風炉先屏風(原画 平山郁夫)	二曲一隻	"	"

6. 新指定

(1)未指定から重要文化財へ

唐物茶壺(松花)	一口
安元御賀日記	一帖

[] 図書の購入・寄贈

1. 図書は、『冷泉家時雨亭叢書』（朝日新聞社）、『大東急文庫善本叢刊』（汲古書院）などの継続により、計402冊を購入。また、『刀装具 町彫 名品聚成』（猪瀬印刷）、『香道具 典雅と精緻』（淡交社）、『日本茶の湯文化史の新研究』（雄山閣）など計672冊の寄贈を受けた。
2. 雑誌は、『國華』、『佛教芸術』、『美術史学研究』（韓国美術史学会）、『文物』などの定期購読187冊のほか『故宮學術季刊』『月刊故宮文物』のバックナンバー計123冊を購入。また、『茶道の研究』、『刀剣美術』、『美術研究』、『MUSEUM』ほか多数の寄贈を受けた。

(b) 企画情報関係

[] 展示普及

1. ポスター・ちらし作成 各企画展示ごとに作成
2. ニュースレター作成
 - (1) 企画展プレスプレビュー
よみがえる源氏物語絵巻、国宝初音の調度、茶の湯名碗、徳川美術館の名品、絵画でつづる源氏物語、国宝源氏物語絵巻、めでた尽くし、尾張徳川家の雛まつり
 - (2) 蓬左文庫特別展プレスプレビュー
家康の遺産、王朝への誘い 大阪青山短期大学コレクション、
 - (3) 記念講演会、土曜講座、能楽講座、狂言講座、夏期講座、定期研究発表会 掲載依頼
 - (4) ギャラリー・コンサート、定期研究発表会、記念講演会、新装蓬左文庫・徳川美術館提携 徳川園開園記念講演会・催事、国宝源氏展夜間特別観覧会、新春カレンダープレゼント 掲載依頼
 - (5) 親と子の甲冑教室・十二単着付教室・夏休み子ども特別企画参加者募集、
よしなおくと大名文化体験DVD配布案内
香袋づくり教室・ひな御膳 掲載依頼
 - (6) 土曜子ども教室・親と子の甲冑教室・売店「徳川園ショップ葵」・朗読できく 国宝 源氏物語絵巻CD販売・夏休み子ども特別企画・ひな御膳・十二単着付教室 取材願い
 - (7) 徳川家康着用「黄金色地葵紋波兔文辻ヶ花染羽織」特別公開、「泪の茶杓」特別公開取材願い

3. プレスレビュー・取材

	年月日	新聞	放送(ラジオ)
(1)特別展示 香道志野流蜂谷家「香筵の飾り」	17. 4.12	1	0
(2)よみがえる源氏物語絵巻	4.15	6	3
(3)端午の節供 特別企画「親と子の甲冑教室」	5. 5	1	2
(4)国宝 初音の調度	5.27・29	2	3
(5)茶の湯名碗	6.24・26	4	2
(6)徳川美術館の名品	7.29	2	0
(7)開館70周年記念式典	9.30	2	1
(8)絵画でつづる源氏物語	〃	2	5
(9)国宝 源氏物語絵巻	11.11・12	4	7
(10)めでた尽くし	18. 1. 4-7	2	3
(11)尾張徳川家の雛まつり・ひな御膳	2.10-14	2	7
(12)千利休 泪の茶杓	2.24	1	1

4. 雑誌PR(掲載誌) 各企画展を2ヶ月前にPR。

- ・美術関係 芸術新潮 新美術新聞 ほか
- ・婦人雑誌 家庭画報 婦人画報 和楽 ほか
- ・歴史関係 歴史研究 ほか
- ・その他 なごみ 茶道雑誌 ぴあ 東海ウォーカー サライ ほか

5. 広告掲載

中日新聞社1件、朝日新聞社10件、日本経済新聞社1件、御園座パンフレット、キラッとナゴヤ、名古屋アートニュース、名古屋市交通局(地下鉄)、名鉄・JR東海、車内ポスター吊り広告、地下鉄構内ポスター掲示、日本通運名古屋支店屋外広告

6. 日本放送協会名古屋放送局「よみがえる源氏物語絵巻」番組制作協力

[] 印刷物・刊行物作成・配布

1. 徳川美術館への招待・パンフレット 作成

2. 割引券・年賀状・招待券作成

招待券

通年割引優待券

厚生年金割引優待券

夏休み子ども特別企画(徳川美術館の名品)家族割引券

尾張徳川家のひなまつりファミリー割引券の配布

年賀状

3. 優待券作成

一般 賛助会 友の会

4. 美術館たより「葵」の作成 4件

第56号 6月1日発行

エッセイ「黄金の”辻ヶ花”の復元にあたって」

(株)染技連代表取締役社長 小倉淳史氏

第57号 8月1日発行

エッセイ「あこがれの嫁入道具」

作家 太田治子氏

第58号 11月1日発行

エッセイ「光の君に恋して」

女優 竹下景子氏

第59号 2月1日発行

エッセイ「ジッと睨んで犬から虎へ」

徳川義宣先生を偲んで

前会長徳川義宣を偲んで

女優・声優 大山のぶ代氏
MOA美術館館長 吉岡庸治氏
徳川義崇

[] 催 事

1. 講演会 3件
2. 定期研究発表会 第47回、第48回
3. 土曜講座「よくわかる大名のくらしぶり」 17. 4. 9～18. 3. 4 10回
4. 夏期講座「源氏物語と美術」 17. 8.23～ 8.25
5. 能楽講座「尾張徳川家の能」テーマ：葵の上 17. 4.23、5.14、6.18、7.16 4回
6. 古文書入門講座「江戸時代の古文書を読む」 17. 6.11、18、25、7.2、9、16 6回

7. ギャラリー・コンサート

	(内 容)	(年月日)	(入場者)
第50回	足立輝代・足立りか 「日本の心をうたう -親子の絆-」 (中日新聞社共催)	17.10.28	146名
第51回	中沖玲子・竹内功 ピアノデュオ 於徳川園が-デ-ンホール (")	12. 2	142名
第52回	ベン・キム ピアノ・リサイタル (")	18. 3.12	158名
東海メディカル医療シンポジウム共催リサイタル			
	ライナー・ホーネック ヴァイオリン・リサイタル	17.10.30	賛助会招待 50名

8. 特別企画

(1) 端午の節供 特別企画

親と子の甲冑教室'2005 17. 5. 5 8組 のべ来場者 500名
 一般来館者も甲冑や鉄砲に触れる体験コーナーを設置、好評であった。また当日は小中学生入館者無料とした。

(2) 蓬左文庫新装開館・文庫公開70周年記念特別催事

女形のできるまで 於徳川園が-デ-ンホール 17. 5.11

(3) 徳川美術館提携 徳川園開園記念

朗読で聞く「国宝 源氏物語絵巻」於徳川園が-デ-ンホール 17. 7.23、8.20、9.18
 国宝 源氏物語絵巻展 夜間特別観覧会17.11.18 徳川美術館・徳川園が-デ-ンホール

(4) 徳川美術館提携 徳川園開園1周年記念 お正月特別企画

井沢元彦氏講演会「徳川家康の虚像と実像」於徳川園が-デ-ンホール 18. 1. 7

- (5) 徳川美術館提携 徳川園開園1周年記念 お正月特別企画
尾張万歳 於徳川園・徳川園ガ-デン-ホール 1. 8
- (6) 「尾張徳川家のひなまつり」記念企画
十二単着付教室(2回) 来場者約900名 2.25
- (7) 徳川美術館提携 徳川園開園1周年記念 ひな祭り特別企画
島津忠夫氏講演会「女性たちと和歌」於徳川園ガ-デン-ホール 2.26
- (8) 「尾張徳川家の雛まつり」記念企画
練香づくり - 香りと遊ぶ - 3.18

[] 教育普及活動

1. 土曜子ども教室 17.4.3～18.3.26 46日実施 子ども 1,823名・大人794名 合計2,617名参加

毎週土曜日、小中学生を対象に「土曜子ども教室」を実施。一日三回各約60分。美術館の紹介、「今月のポイント」(月替わりで収蔵品を紹介)、「体験タイム」(月替わりで大名文化を体験)、常設展展示室での展示解説。

今月のポイント	4月：鎧と兜「武士の晴れ姿」	5月：刀と太刀「刀は美しい！」
	6月：鉄砲伝来！	7月：茶碗のいろいろ 茶の湯
	9月：名古屋城地図さんぽ	10月：能面・小鼓
	11月：日本の絵画「巻物」 -源氏物語絵巻-	
	12月：大名とお正月	1月：お殿様と学問
	2月：お雛さまのいろいろ	3月：お姫さまのたしなみ

体験タイム	4月：兜・鎧にふれる	5月：刀バラバラ体験
	6月：火縄銃にふれよう	7月：茶碗
	9月：掛軸をかけよう	10月：能面・小鼓
	11月：ミニ源氏物語絵巻づくり	12月：子ども出世すごろく
	1月：和綴	2月：お雛さまをつくる
	3月：琴にふれる・貝あわせ	

2. 夏休み子ども特別企画

名古屋市立小中学校ほかに割引券配布		420,000枚
「徳川美術館の名品」ギャラリー・クイズ	8. 2～8.31	1,895名
小中学生の歴史教室「徳川美術館のお宝ザクザク」	8. 2～8.31	1,111名
歴史体験教室「作って遊ぼう貝あわせ」	8. 2～8.31	907名
〃 「兜づくり教室」	8.20・21	20組80名

学生ボランティア ギャラリー・クイズに2名、歴史教室に2名、貝あわせ18名が参加。

3. 体験学習受け入れ

5月18日・19日実践女子学園中等部修学旅行320名、6月29日名古屋市立天子田小学校67名、9月9日名古屋市立森高小学校85名、ほか貝あわせ、刀バラバラ、子ども出世すごろくなどの体験後、館内見学。

小中学校の分散学習や質問に対応、40団体が来館した。

4. 体験講座 - 日本の伝統文化にふれる -

1. 掛軸のかけ方	3件	66名
2. 聞香	33件	915名

[] 賛助会・友の会

1. 賛助会

(1) 会員状況(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

会員種類	会員数
個人会員	187件(187口)
家族会員	36組(36口)
法人会員	70件(72口)

平成17年度より賛助会の入会期間が変更となった。
家族会員36組中1組は1名増(12,600円増)の1口3名。

(2) 各種行事

- (a) 企画展内覧会 原則として各企画展前日に開催
- (b) 賛助会会員の日 平成17年11月11日 130名

(3) 募集 平成18年2月に現会員(平成17年度)及び過去会員・中経連を中心に、入会案内を送付。

2. 友の会

(1) 会員状況(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

会員種類	会員数	内 訳		平成16年度からの継続率
		新規	継続	
一般会員	583件(583口)	195件	388件	73%(535件中 388件)
情報会員	81件(81口)	32件	49件	58%(84件中 49件)

一般会員583名中24名が半期入会(4,200円)の会員

(2) 募集 平成18年2月に現会員(平成17年度)及び過去会員を中心に、入会案内を送付。

3. 徳川美術館拡充整備基金の会

(1) 募集 平成17年10月に過去の会員及び賛助会・友の会会員及びちらし発送者宛てに再度、寄附の案内を送付。

[] ボランティアの会

1. 登録者数 312名

2. 展示解説

(1) 平日の解説

(2) 土・日・祝日の展示解説

(3) 土曜子ども教室

(4) 申し込み団体への解説

(a) 概要解説 51件(延べ人数1489名)

(b) 体験講座 - 日本の伝統文化にふれる - 27件(延べ人数 714名)

3. 各種行事

(1) 懇親会 日にち 平成18年3月4日(土)
場 所 徳川美術館 講堂・玄関ホール
参加人数 83名

4. 養成

(1) 受付対応ボランティア第2期生養成
(2) 解説員第3期生養成

5. その他のボランティア活動

(1) 学芸部・企画情報部手伝い	18名
(2) 特別専任ボランティア	4名
(3) 講座等題字作成	1名
(4) 館内生け花	1名

[] その他

1. 木魂kodama 2005 早川直彦展 於館内ロビー・廊下 17.4.16～7.24

2. 展覧会助成金申請

(助成団体)	(受給額)
名古屋市教育委員会 第84回名古屋市文化史教室 夏休み子ども特別企画	180,000円

3. 平成17年度 文部科学省委託事業 地域子ども教室推進事業 1,339,000円

平成17年4月1日から平成18年3月31日までの土曜子ども教室を地域子ども教室推進事業として実施。4回のボランティア研修も実施。

． 処務事項

[] 主な来館者（敬称略）

- 5月12日 キム 韓国国会議長
- 5月27日 名古屋市姉妹友好都市代表団一行 22名
- 6月4日 稲嶺恵一 沖縄県知事
- 6月19日 アメリカ合衆国政府代表団一行 12名
- 6月30日 フォリア ベネズエラ環境天然資源大臣
- 7月2日 ハンナシス チェニジア共和国大使
- 8月13日 ノートン アメリカ合衆国内務省長官
- 8月25日 台湾行政院文化建設委員会一行 16名

[] 第14回徳川美術館運営懇話会

- 開催日 平成17年10月14日（金）午後3時から4時
- 開催場所 徳川美術館 貴賓室
- 出席委員 愛知県知事 神田真秋氏、 名古屋商工会議所会頭 箕浦宗吉氏、 名古屋鉄道株式会社相談役 谷口清太郎氏、 財団法人徳川黎明会専務理事 徳川義崇（座長代行 徳川義宣 代理出席） （4名）
- 欠席委員 名古屋市長 松原武久氏、 中部経済連合会会長 豊田芳年氏、 トヨタ自動車株式会社最高顧問 豊田英二氏、 中部電力株式会社社長 川口文夫氏、 株式会社UFJ銀行名誉顧問 西垣覚氏 （5名）
- 議事進行 座長代行 徳川義崇の司会で議事進行が行われた。
 - 議題1 座長選任
座長として名古屋商工会議所会頭 箕浦宗吉氏が就任した。
 - 議題2 徳川美術館の運営報告等
副館長 山本泰一が平成16年度の事業、収支状況、施設管理状況、館関係情報の報告を行った。 徳川義崇専務理事より、次回「特増進」で屋根及び営繕展示室リニューアル募金の協力を要請した。

[] 徳川美術館拡充整備基金

第2回拡充整備基金

博物館法による「特定公益増進法人」（通算8回目）の認定（平成17年2月10日付）を受け、平成17年2月10日より平成19年2月9日までの間（2年間）、総額2,500万円を目標に寄附金の募集を実施した。

（1）寄附金受付業務

寄付金額（平成17年2月10日より平成18年3月31日まで）

法人会員 27件（ 35口） 3,500,000円

個人会員 440件（2,054口） 20,540,000円

合計 24,040,000円

（2）大口寄附者に対する感謝状の贈呈（個人は30口以上、法人は10口以上）

法人会員 財団法人 坂文種報徳会 羽沢建装
個人会員 秋田節子 名倉ちよ子 後藤宗理 水田富貴子 藤部美佐子
八木 晃 山口新平 木村とし子 筒井宣政 筒井陽子
長澤順子 本間ひろ子 小川千恵子 青山双男 永井盛人
新家正美 寺島久二 糸原猪史夫 小西焯也 水谷鎮夫
山本玲子

[] 誘致活動

1. 大学メンバーシップ 23校

愛知大学、愛知学院大学、愛知工業大学、愛知産業大学、愛知淑徳大学、愛知文教大学、桜花学園大学、金城学院大学、椋山女学園大学、中京大学、中部大学、東海学園大学、南山大学、名城大学、名古屋大学、名古屋女子大学、名古屋経済大学、人間環境大学、東邦学園大学、同朋大学、名古屋学芸大学、名古屋芸術大学、名古屋造形芸術大学

2. 大学メンバーシップ教職員会員 16校

愛知大学、愛知学院大学、愛知工業大学、愛知産業大学、愛知文教大、桜花学園大学、中部大学、東海学園大学、同朋大学、名古屋学芸大学、名古屋芸術大学、名古屋造形芸術大学、南山大学、名古屋女子大学、名古屋経済大学、人間環境大学

3. 鉄道会社（JR東海・名古屋鉄道）へのポスター・チラシ広報宣伝協力

春季特別展「よみがえる源氏物語絵巻」、特別展「徳川美術館の名品」、特別展「絵画でつづる源氏物語」、特別展「国宝 源氏物語絵巻」、特別陳列「尾張徳川家の雛まつり」

4. 前売券発売

チケットぴあ（セブンイレブン、サンクス、ファミリーマート、サークルKとも提携）、ローソンチケット、東海三県生活協同組合、松坂屋友の会、名古屋三越友の会、名鉄百貨店友の会、JR高島屋友の会、三越プレイガイド、近鉄百貨店友の会

5. 百貨店友の会見学会実施 5件

「よみがえる源氏物語絵巻」展

マツザカヤ友の会（100名）、近鉄百貨店友の会（30名）

「尾張徳川家の雛まつり」展

マツザカヤ友の会（52名）、名鉄百貨店友の会（40名）

近鉄友の会（54名）

6. 旅行会社との観光券契約継続 新規2件、継続1件

（新規）名古屋遊覧バス（定期観光バス）、岐阜バス観光（株）

（継続）名鉄観光サービス（株）

7. 企業及び組織との会員割引契約 8件

日本道路公団「東海環状自動車道スーパー割引2DAYチケット購入者」、

朝日友の会会員（大阪・名古屋）、産業観光スタンプラリー参加者、

愛知県厚生年金受給者協会会員、

東海旅客鉄道(株)企画乗車券「ハッピーひだ名古屋往復きっぷ」

ANA「日本の達人ガイドブック持参者（外国人対象）」、

名古屋市交通局「ハッチキッズクラブ会員」、「ドニチエコきっぷ」

8. 宝善亭の弁当販売

「尾張徳川家の雛まつり展」でひな御膳を販売した。

（5,293食 前年比90%）*平成17年は6日間販売日数が少ない（56日間）

茶席弁当を年間通じて販売した。

（7,240食 前年比124%）

[] 特別催事

1) 開館70周年記念式典実施 出席者数779名 17. 9.30

2) 義宣会長お別れ会 出席者数800名 12. 8

[] 計画営繕整備

1. 建物・設備管理の中期営繕計画に基づき、短期営繕計画立案と実施

(1) 館内整備実施事項

期初予算額 1,200万円、 期末決算額 1,660万円 (うち期初予算で実施見込みし、実際に実施した事項の合計額 473万円)

南東2階展示準備室配管漏水対策工事

漏電遮断装置つき高圧気中負荷開閉器3台取替

館内ファンコイルユニット合計61台点検清掃

チラー1号機コンプレッサー交換およびオーバーホール

本館展示ケース蛍光灯ケース錠取付工事

収蔵庫用空調機AH1、AH2インバーター取付

新館入口スロープ落書き除去

管理人宿舎防犯対策工事

本館壁面通気口補修

新館通路壁面補修

管理人宿舎への光ケーブル敷設

インフォメーションデスク改造

収蔵庫用空調機加湿器修理

収蔵庫用空調機温度調節器取替

本館用空調機温度調節器取替

照明用リモコンプレーカー取替

冷水圧力制御用コントロールモーター取替

2階給湯室排気ファン修理

講堂照明器具安定器取替

第8室ドアセンサー取替

講堂プロジェクター取替

職員用化粧室便座取替

冷温水圧力調節器取替

AH6本館空調機加湿器取替

年末特別清掃

(2) 庭園・茶室整備実施事項

徳川茶会を主とする庭園維持管理と餘芳軒・山ノ茶屋「襖」「障子」「畳」修繕

宝善亭排水管高圧洗浄

2. 備品整備

(1) 購入備品

来館者用大型ロッカー

作業室書架

業務部用パソコン1台

管理人宿舎エアコン2台

券売用エアコン1台

学芸・業務事務室用パソコン4台(リース)

業務部事務室用コピー機取替(リース)

携帯電話3台取替

(2) 修理

本館ロビー休憩用椅子張替

ロビー用木製ベンチ補修

3. 委託契約の締結

総合管理業務請負契約

火災・機械保険契約

徳川園ショップ葵「店舗総合保険」契約

エレベーター・リフト保守契約

[] 販 売

1. 物販売上

(1) 販売商品

図録 22,466部（国宝源氏物語絵巻5,851部、よみがえる源氏物語絵巻7,137部） 絵はがき36,763枚 絵はがきセット31,700セット 等

(2) 新商品

便箋、筆ペン、文香、クリアファイル、風呂敷、マグネット、ミニタオル他

[] 雇 員

1. 水屋手伝い・学生臨時雇用

「茶席弁当」「ひな御膳」の販売で、臨時雇員を計画的に雇用した。

2. 人材派遣会社臨時雇用

「国宝 源氏物語絵巻」展来館者対応のため、人材派遣会社から臨時雇員を計画的に採用した。

[] 徳川園ショップ葵

1. 直営で「徳川園ショップ葵」を運営した。

徳川林政史研究所

.事業事項

[] 調査研究

1. 研究

(課 題)	(担 当)	(開 始)
(1) 近世材木商の研究	所 長 竹内 誠	平成11年4月
(2) 幕府法令の立案・伝達過程の研究	副 所 長 深井 雅海	" 15年4月
(3) 近世山林地域における林業生産と地域行政	主任研究員 太田 尚宏	" 17年4月
(4) 近世大名権力の形成と幕藩関係	研 究 員 白根 孝胤	" 16年4月
(5) 都市近郊における林業の展開とムラ社会	筑波大学助教授 加藤 衛拡	" 12年4月
(6) 近世林野利用史と山林社会・林業経営	川村女子短期大学 大学院兼任教授 大崎 晃	" 17年4月
(7) 埼玉県林業史研究序説	大館 右喜	" 17年4月
(8) 伊勢湾における難船とその処理について	林 順子	" 17年4月

2. 科学研究費補助金による研究

文部科学省からの科学研究費補助金を受け、下記の研究を実施した。

(1) 特定奨励費

研究事業名 江戸幕府林野行政の総合的研究

補助事業の一環として、平成14年度より全国森林管理局史料調査を行っており、今年度は下記の調査を実施した。

・九州森林管理局所蔵史料調査および目録作成 (第 1 回)	H17. 4.10 ~ 4.13
・ " (第 2 回)	6.19 ~ 6.23
・ " (第 3 回)	9.19 ~ 9.23
・ " (第 4 回)	H18. 2. 5 ~ 2. 9
・中部森林管理局所蔵史料調査および目録作成 (第 1 回)	H17. 8. 8 ~ 8.10
・ " (第 2 回)	10.24 ~ 10.26

(2) 特定領域研究 (2)

課 題 番 号 16018228
研究課題名 幕末～明治期における大名・華族の撮影写真と技術開発に関する研究
研究代表者名 白根 孝胤
研究分担者名 深井 雅海・太田 尚宏

(3) 若手研究(B)

課題番号 17720166
研究課題名 江戸幕府法支配の研究 - 幕府裁許状の分析を中心に -
研究代表者名 宮原一郎(非常勤研究生)

[] 研究発表

1. 「研究紀要」第40号 平成17年度

- | | |
|-----------------------------------------------------|-------------|
| (1) 国有林史料の調査と近世・近代史研究への展望 | 加藤 衛弘・太田 尚宏 |
| (2) 尾張藩木曾林政享保改革後の領民営農と切畑 | 大崎 晃 |
| (3) 幕末期木曾山間地域における定助郷設置運動の展開 | 坂本 達彦 |
| (4) 幕末・維新时期における尾張家の撮影写真と技術開発 | 白根 孝胤 |
| (5) 伊勢湾における難船とその処理について | 林 順子 |
| 〔中部森林管理局所蔵史料調査報告〕 | |
| (6) 中部森林管理局所蔵史料調査の記録 | 太田 尚宏 |
| (7) 内務省直轄官林における樹実採拾活動について
- 明治十三年「樹実採拾一件」の事例から - | ” |
| (8) 明治前期長野県における入林鑑札について | 山崎 久登 |
| (9) 明治前期における森林監守人の活動
- 飯田出張所を事例に - | 坂本 達彦 |
| (10) 近代木曾林業と第二回内国勸業博覧会
- 「第二回内国勸業博覧会関係文書」より | 田原 昇 |
| 〔研究ノート〕 | |
| (11) 尾張徳川家の奥女中
- 十二代藩主斉荘御簾中・貞慎院と御付女中を中心に - | 畑 尚子 |
| 〔史料紹介〕 | |
| (12) 「埼玉縣造林事業報告」について | 大館 右喜 |

2. 研究会

(1) 第1回研究会 非常勤研究生研究発表会 (H17. 7.25)

- | | |
|------------------------------------------|-------|
| 幕末期木曾山間地域における定助郷設置運動の展開 | 坂本 達彦 |
| 八王子出身の幕末志士・川村恵十郎と幕末政治
- 一橋家出仕とその活動 - | 藤田 英昭 |
| 寛政期における飛騨幕領支配の改革と高山役所
- 口留番所の検討を中心に - | 高橋 伸拓 |
| 「内済」の再検討 | 宮原 一郎 |
| 皇居の午砲と明治期の時報 | 浦井 祥子 |
| 江戸の馬場 | 渋谷 葉子 |

(2) 第2回研究会 (H17.11.28)

徳川吉宗葬送考	西 光三
幕末・維新时期における尾張家の撮影写真と技術開発	白根 孝胤
明治10年代長野県における入林鑑札について	山崎 久登
明治初期における森林監守人の活動 - 飯田出張所を事例に -	坂本 達彦
内務省直轄官林における樹実採拾活動について	太田 尚宏
近代木曽林業と第二回内国勲業博覧会 - 中部森林管理局所蔵「第二回内国勲業博覧会関係文書」より -	田原 昇

3. 受賞

(1) 第2回徳川記念財団奨励賞

研究者名	非常勤研究生 藤田 英昭
研究課題	幕末期徳川将軍家の政治史的研究

4. 部外発表

(1) 観光都市江戸の一考察 (『立正大学人文科学研究年報』第43号)	竹内 誠
(2) 外国人の見た徳川日本 (『西洋の中の日本、日本の中の西洋』長崎純心大学比較文化研究所)	〃
(3) 『東京の地名由来辞典』(東京堂出版 編著)	〃
(4) 『日本近世人名辞典』(吉川弘文館 共編)	竹内 誠・深井 雅海
(5) 享保期武家諸法度の成立の成立・伝達過程 (『栃木史学』第20号)	深井 雅海

5. 部外出講

(1) 昭和女子大学	日本近世史	通年	太田 尚宏
(2) 〃	日本近世史演習	〃	〃
(3) 〃	卒業論文	集中	〃
(4) 中央大学	日本史概説	後期	白根 孝胤

[] 史料・図書収集整理

1. 所蔵史料の整理・データベース作成

- (1) 尾張徳川家文書の再整理を継続し、目録カード作成およびデータ入力を行った(535点)。
- (2) 蟹江鈴木家文書の目録カードを作成した(2,400点)。
- (3) 石河家文書の目録カードを作成し、データ入力を行った(2,248点)。
- (4) 尾張国地域別史料の目録カードを作成し、データ入力を行った(1,500点)。
- (5) 「古簡編年」の収録史料細目を作成した(588件)。

2. 研究用史料の写真撮影

原史料の保全および研究ため、以下の史料群に関する写真撮影を実施した。

- (1) 徳川林政史研究所収集史料(ネガマイクロフィルム 4,440コマ)
- (2) 尾張徳川家文書(ネガマイクロフィルム 700コマ)
- (3) 旧蓬左文庫所蔵史料(ネガマイクロフィルム 2,900コマ)

3. 所蔵古写真・16mmフィルムのデジタル化

所蔵古写真・16mmフィルムの画像解析および保存のため、デジタル化を行った。

- (1) 写真資料(11点)
- (2) 旧蓬左文庫所蔵史料(ガラス板写真)(4点)
- (3) 所蔵16フィルム「現代の伐木」「往時の伐木」(2本)

[] 所蔵史料の目録刊行

- (1) 尾張徳川家文書目録(2)を研究紀要第40号に収録刊行した。

[] 教育普及

1. 徳川林政史研究所公開講座

徳川林政史研究所・豊島区教育委員会共催

(内 容)	(年 月 日)	(講 師)	(参加者数)
(1) 古文書の手ほどき - くずし字に慣れよう -	H17. 9. 1	太田 尚宏	96名
(2) 天保の改革と江戸 - 名町奉行遠山金四郎 -	9. 8	竹内 誠	102名
(3) 天保の日光社参	9. 15	深井 雅海	98名
(4) 諸国巡見使と領民	9. 22	白根 孝胤	95名
(5) 天保の人返し政策	9. 29	太田 尚宏	97名

2. 徳川美術館主催「徳川林政史研究所 古文書入門講座」に講師として参加した。

(内 容)	(年 月 日)	(講 師)
(1) 田沼意次とその時代	H17. 6. 11	竹内 誠
(2) 田沼意次の出頭	6. 18	深井 雅海
(3) 田沼意知刺殺事件の真相(1)	6. 25	白根 孝胤
(4) " (2)	7. 2	"
(5) 随筆に見る江戸の風俗(1)	7. 9	太田 尚宏
(6) " (2)	7. 16	"

3. 公開講座の成果刊行

平成14年度に実施した第4回「徳川林政史研究所公開講座」の成果をまとめた徳川林政史研究所監修『江戸時代の古文書を読む - 田沼時代 - 』（東京堂出版）を刊行した。

4. 講演・講座

演目	主催	年月日	担当
江戸における民族芸術の諸相 - 元禄の大相撲 -	第21回民族芸術学会大会 特別講演	H17. 5.21	竹内 誠
曲がり角にきた博物館経営 - 評価と改善にどう取り組むか -	「ミュージアムマネージメント」 セミナー基調講演	H17. 6. 3	〃
きものが伝える歴史と文化	心の東京革命基調講演	H17. 7.26	〃
江戸時代の寺子屋から考える 学校・教師像	東京都教員研修 夏季集中講座講師	H17. 8.11	〃
江戸時代の教育	平成17年度長野県小学校長 研究協議会講演	H17. 9.10	〃
江戸に学ぶ暮らしと文化	毎日新聞社共催メトロポリタン アカデミー第176回定期講演	H17. 9.15	〃
幕末維新を語る - 徳川慶勝公と八雲開拓 -	和合会創立90周年記念講演	H17. 9.18	〃
江戸庶民に学ぶ知恵と心	日本重症心身障害学会特別講演	H17. 9.30	〃
江戸の集住文化と現代	都市再生機構主催 平成17年度研究報告会特別講演	H17.10. 5	〃
歴史に学ぶまちづくり	上広倫理財団 歴史・文化フォーラム講演 (兼・NHK文化講演会・ラジオ放送)	H17.10. 8	〃
江戸から学ぶ観光まちづくり	東京商工会議所千代田支部主催 江戸観光研究会講演	H17.10.27	〃
新しい時代の博物館を読む - 長崎からのメッセージ -	長崎歴史文化博物館 開館記念シンポジウム	H17.11. 4	〃
大江戸歳時記	東京都神社庁 第一地区江戸文化研究会講演	H17.11. 8	〃
江戸庶民の生き方に学ぶ	墨田区本所仏教会 創立50周年記念講演	H17.11.11	〃
幕末・維新の群像	上広倫理財団in萩 歴史・文化フォーラムシンポジウム	H17.11.19	〃

江戸の歳末とお正月	神田ロータリークラブ卓話	H17.11.24	"
徳川日本の実像	柳営会平成17年度総会講演	H17.11.27	"
江戸の文化に学ぶ	富士通ソフトウェア・アソシエーション(FSA)経営者道場講演	H17.12.6	"
江戸の女性と子供たち	東京都中学校長会講演	H18.1.26	"
江戸の暦のはなし	銀座ライオンズクラブ講演	H18.2.17	"
江戸の暮らし、 いきいき すみだ	墨田区基本構想シンポジウム 基調講演	H18.2.19	"
日本の伝統・文化理解教育の 進め方	東京都教育庁指導部主催 シンポジウム	H18.2.20	"
江戸に学ぶ「まち」づくり	四谷ロータリークラブ 1000回記念特別卓話	H18.3.2	"
江戸幕政の展開と紀州閩の形成	江戸東京博物館友の会 創立5周年記念講演	H18.3.23	"
古文書を読む	國學院大學栃木短期大学 公開講座(全5回)	H17.5.25 ~6.29	深井雅海
真説・忠臣蔵	國學院大學栃木短期大学 日本史学科20周年記念学内講座	H17.6.25	"
田沼意次の登場	神奈川県立公文書館 古文書解読上級講座	H17.10.30	"
江戸城の構造と殿中儀礼	國學院大學院友会栃木県支部 教職員部会講演	H18.2.12	"

5. 教育機関等への協力

通常の史料閲覧業務の他、可能な限り教育機関からの調査・見学などに協力した。

(1) 國學院大學文学部2年 史学科演習 H17.9.12

6. 案内パンフレットの作成

(1) 閲覧者向け案内パンフレット(A4判二つ折り)平成17年度版を作成した。

7. ホームページの作成・公開

徳川林政史研究所ホームページを作成し随時更新するとともに、新たに13件の史料目録を一般公開した。

[] 平成16年度(第39号)研究紀要の寄贈・頒布

印刷部数 750部 内、寄贈・交換 528冊 頒布 75冊

. 処務事項

[] 外部関係

下記の文書を会長名を以って文部科学大臣に提出した。

(1)	科学研究費補助金(特定奨励費)平成16年度実績報告書	平成17年 4月 8日
(2)	” 平成17年度事業計画調書	4月 4日
(3)	” ” 交付申請書	7月21日
(4)	” 補助事業実施状況報告書(第1・2-四半期)	10月 7日
(5)	” 補助事業実施状況報告書(第3-四半期)	18年 1月10日
(6)	” 平成18年度事業計画調書	3月17日

[] 事業評価委員会

平成18年3月7日、外部委員による事業評価委員会が開催され、林政史研究所の平成17年度事業について評価・講評を受けた。

[] 備品購入

ノートパソコン IBM Think Pad 1台